

20歳以上の入院を要する市中肺炎あるいは医療介護関連肺炎患者さんの中で、 レジオネラ肺炎を考慮しレジオネラ尿中抗原検査を行う方

当院では「レジオネラ肺炎診断におけるリボテスト®レジオネラとイムノキャッチ®-レジオネラの有用性の比較検討～多施設共同前向き観察研究～」を行っております。本研究は倉敷中央病院「医の倫理委員会」、地方独立行政法人静岡市立静岡病院「医学系研究等倫理審査委員会」の承認のもとで実施します。

この研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者様のお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」「相談窓口」へご照会ください。

[研究課題名] レジオネラ肺炎診断におけるリボテスト®レジオネラとイムノキャッチ®-レジオネラの有用性の比較検討～多施設共同前向き観察研究～

(実施期間：倫理審査委員会承認日より2024年12月)

[研究機関] 地方独立行政法人静岡市立静岡病院 呼吸器内科

[研究責任者] 山田 孝

[研究の目的] レジオネラ肺炎患者において、リボテスト®レジオネラとイムノキャッチ®-レジオネラの診断能を比較検討し、今後の日常診療におけるレジオネラ尿中抗原検査キットの使用法の向上を目指す。

[研究の方法・データの使用方法]

●対象となる方々 20歳以上の入院を要する市中肺炎あるいは医療介護関連肺炎患者さんの中で、レジオネラ肺炎を考慮しレジオネラ尿中抗原検査を行う方

●利用する情報及び利用方法

年齢、性別、喫煙歴、基礎疾患、温泉や大浴場等の入浴歴、土壌曝露歴、レジオネラ感染の原因となりえる生活歴、病状、症状、内服薬、バイタルサイン、血液検査データ、細菌学的検査、肺炎重症度、治療内容、予後等

・症例報告書で提供する

●研究実施機関

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 呼吸器内科 伊藤 明広

[個人情報の取り扱い]

収集したデータ、カルテ情報、臨床検体に関する情報も匿名化します。患者さんを特定できる情報（氏名・住所・患者ID・生年月日など）は提供しません。

[研究の拒否について]

同意をいただけない場合は、主治医または外来スタッフ、相談窓口までお申し出ください。拒否をされたことにより不利益を被ることは一切ありません。

[倫理審査委員会について]

本研究の実施については令和2年12月24日当院医学系研究等倫理審査委員会（迅速審査）にて承認されております。

[問い合わせ先]

地方独立行政法人静岡市立静岡病院 呼吸器内科

研究責任者：山田 孝

住所：〒420-8630 静岡市葵区追手町10-93

電話：054-253-3125（代表）

[相談窓口]

臨床試験管理センター

電話：054-253-3125（内線：4111）

メールアドレス：

chiken2@shizuokahospital.jp